

東京外国為替市場委員会 第 145 回会合 議事録

開催日時 2011 年 9 月 21 日 13 : 00～14 : 15
場 所 日本銀行本店 新館 9 階大会議室 B
議 長 星野 昭
副 議 長 中野 北斗
副 議 長 梨本 忠彦
書 記 竹内 淳
出席委員 19 名

I. 委員の任期満了・再任について

星野議長より、石川委員と廣田委員の任期が満了することが報告されました。両委員から委員に再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

II. 委員の退任について

星野議長より、小田川氏が退任することが報告されました。

III. 準委員の交代について

星野議長より、野口準委員が退任し、伊藤氏が新任となる旨が報告されました。

IV. 小委員会報告

1. 運営小委員会

塚田委員長より、毎年実施している外国為替取引高サーベイについて、①報告対象金融機関の拡充、②調査頻度の年 2 回への引き上げ、③調査項目の見直しについて、作業に携わる実務者レベルでの検討会議が開催されたとの報告がありました。

また、星野議長より、NY 連銀・NY 外為市場委員会主催のオペレーションマネージャー会合（10 月開催予定）に、当委員会から参加者を派遣できないかとの提案がありました。

2. 法律問題小委員会

今西委員長より、対円 NDF 取引の Fixing レート算出に用いるドル円レート推奨に当たっては、パブリックコメントを実施し、投資家のコメントを反映した形で推奨案を策定するこ

とが望ましいとの結論に、法律問題小委として達したとの報告がありました。本委員会では、パブリックコメントを行うことに関して、委員の間で合意が得られました。また、具体的な内容や情宣方法については、小委員会で詳細を検討したうえで、次回の本委員会で最終的に議論することになりました。

3. BCP 小委員会

星野議長より、次回の 3 市場合同訓練は、来年の 1 月もしくは 2 月に実施される可能性が高いとの報告がありました。また、実施に当たっては、首都圏で震度 7 以上の地震が発生した場合を想定するとの説明がありました。

4. 教員小委員会

石川副委員長より、8 月 29 日に開催されたフォレックスクラブとの合同セミナーに、89 名の参加があったとの報告がありました。

V. 外為市場における HFT に関する報告書について

竹内書記より、外為市場における HFT に関する報告書 (BIS のマーケット・コミッティーの作業部会で作成) が、9 月下旬に公表される旨の報告がありました。また、サマリー部分だけでも同報告書の和訳を作成し、本委員会のメンバーでシェアできるようにしたいとの説明がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (9月21日現在)

<委員>

議長	○星野 昭	(三菱東京 UFJ 銀行)
副議長・市場調査小委員長	○中野 北斗	(みずほコーポレート銀行)
副議長	○梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
書記	○竹内 淳	(日本銀行)
運営小委員長	○塚田 常雅	(三菱 UFJ 信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS ディーリングリソースジャパン)
教育／Code of Conduct 小委員長	好川 弘一	(クレディスイス証券)
法律問題小委員長	○今西 晋嗣	(住友信託銀行)
オペレーション小委員長	○福島 亮一	(みずほ銀行)
E コマース小委員長	○高木 晴久	(三井住友銀行)
NDF 慣行整備小委員長	○廣田 泰司	(JP モルガン・チェース銀行)
	○北倉 克憲	(中央三井信託銀行)
	小田川 正知	(ゴールドマン・サックス証券)
	○宗川 雄視	(ロイター・ジャパン)
	○石川 昌信	(トウキョウフレックス上田ハーロー)
	○大西 知生	(ドイツ証券)
	前波 弘	(野村証券)

<準委員>

○野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○筒井 慎一	(みずほコーポレート銀行)
○森 直樹	(三菱東京 UFJ 銀行)
○井出 穰治	(日本銀行)

<オブザーバー>

木原 大策	(財務省)
-------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。